

東洋大学人間科学総合研究所
「地域での支援力を生かす子ども相談支援の開発支援」
公開シンポジウム

「今日からいっしょに」 外国にルーツを持つ子どもへの＜初期対応＞ ー2023年度・地球っ子グループの取り組みからー

外国籍住民の増加ならびに定住化が進み、外国にルーツを持つ子どもが日本の学校に通うことは当たり前の光景になっています。2023年1月に東洋大学人間科学総合研究所では、首都圏で子どもの日本語教育に携わる方にご登壇いただき、その現状と課題を議論しました。そして、＜初期対応＞として、日本語学習や学校への適応など子どもたちの頑張りを求めるだけでなく、親へのサポートや周りの理解など幅広く働きかけていく必要があるとの認識を新たにしました。

それを踏まえて、地球っ子グループは2023年度に、小学校における初期対応の実践、東洋大学と連携した親子での大学見学会とワークショップ、地域での「ファミリー日本語」を行いました。本シンポジウムでは、これらの実践例から、具体的にどのような＜初期対応＞が可能なのか、そしてその課題は何かを考えます。

【日時】

2023年12月8日(金) 16:00から18:00

【開催方法】

Zoomによるオンライン配信

【プログラム】

・報告

(1) クラスとつなげる＜初期対応＞

ーさいたま市立の小学校での実践

地球っ子グループ・多文化子育ての会Coconico 井上くみ子

地球っ子グループ・地球っ子クラブ2000 高柳なな枝

(2) 笑顔ではじまる日本の暮らし「ファミリー日本語15時間」

地球っ子グループ・あそび舎てんきりん 芳賀洋子

(3) 親子で考える、ちょっと先の未来

ー東洋大学での「夏休み多文化子どもシンポジウム」

東洋大学社会学部 村上一基

・ディスカッション

コメンテーター：早稲田大学国際学術院大学院日本語教育研究科 池上摩希子

【主催】東洋大学人間科学総合研究所(地域での支援力を生かす子ども相談支援の開発支援)

【協力】地球っ子グループ

【問い合わせ先】村上一基 (murakami069@toyo.jp)

【参加申込】

・QRコードのフォームから
お申し込みください



【参加費】無料